

校長だより 令和3年7月14日

島根県立大東高等学校
校長 田根 衛

その50

～ マリーゴールドの苗をいただきました ～

【1】生徒のお家の方からマリーゴールドの苗をいただきました。黄色や橙色の花が咲きますが、葉には独特のにおいがあり、ハーブでもあります。今の生徒たちはこの花の名前を聞くと歌の「マリーゴールド」を連想するのではないのでしょうか。

私が学んだ小学校では児童全員に菊の苗を一鉢ずつ与えられ、各自で水遣（や）りをして育てていました。夏休み中は2人当番制で、朝学校へ行ってみんなの鉢に水遣りをしていました。秋にはたくさんの菊が咲いて壮観でした。残念なことにその後の中学、高校の記憶の中には印象深い花がありません。マリーゴールドはキク科の花です。

マリーゴールドは長い間咲き続けますので、生徒たちの記憶に残ってくれることでしょう。



おりべちゃん



プランター3つに植えました。



サフィニア
が咲いてい
ます。



同じ色のマスクもいただきました。

【2】野球部の試合が7月16日（金）にあります。初戦の相手は江津工業です。13日の山陰中央新報には各高校の部員一覧が載っていました。大東高校の欄には野球部保護者会より「闘紫」の言葉がありました。

その保護者会から「闘紫」と書かれた今年の応援用の団扇を教職員と生徒会執行部員にいただきました。闘紫の文字の下段には、「受け継いだ想い～終わりなき夢への挑戦～」と書かれています。（←拡大してご覧ください）

野球部の挑戦（チャレンジ）を応援しています。